

# 平成29年度予算見積調書

課室名：総務課

担当名：情報企画・行政監察担当

内線：6713

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B3	教育電子県庁推進事業			一般会計	教育費	教育総務費	事務局費	事務局経費	
事業期間	平成14年度～	根拠法令	なし				挑戦項目		
							分野施策		
<b>1 事業の概要</b> 業務に必要なパソコン等の整備を行う。あわせて情報セキュリティ確保のためのシステムの整備を行う。 (1) パソコン整備(H28年度調達分) 3,786千円 (2) パソコン整備(H27年度調達分) 11,567千円 (3) パソコン整備(H25、26年度調達分) 30,923千円 (4) 情報資産管理・簡易シンクライアントシステム機器賃貸借 20,789千円 (5) ファイル暗号化システムの整備 10,768千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア パソコン整備(H28年度調達分) 県庁LAN分離用パソコンH28年度契約分 225台 3,786千円 イ パソコン整備(H27年度調達分) 職員用パソコンH27年度契約分 604台 11,567千円 ウ パソコン整備(H25、26年度調達分) 職員用パソコンH25、26年度契約分 1,957台 30,923千円 エ 情報資産管理・簡易シンクライアントシステム機器賃貸借 サーバー式賃貸借等既契約支払分 20,789千円 オ ファイル暗号化システムの整備 10,768千円 (2) 事業計画 ア 電子県庁の安定的な運用を確保するため、業務に必要な機器の整備を継続して行う。 イ 電子県庁の安定的な運用を確保するため、業務に必要な機器の整備を継続して行う。 ウ 電子県庁の安定的な運用を確保するため、業務に必要な機器の整備を継続して行う。 エ 資産管理システム及び簡易シンクライアントシステムを適切に運用するための機器を継続して整備する。 オ ファイル暗号化システムの整備により、正規の利用者以外からはファイルの内容を閲覧できないようにする。 (3) 事業効果 県民サービスの向上や行政の効率化を図ることができ、より一層の情報セキュリティ確保を図ることができる。 (4) その他(前年度からの主な変更点) 電子入札用ICカード読取装置更新終了に伴う減額					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.6人=5,700千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	77,833							77,833	△8,029
前年額	85,862							85,862	